



2024年6月13日

各 位

会 社 名 プライム・ストラテジー株式会社
代表者名 代表取締役社長 渡部 直樹
(コード番号：5250 東証スタンダード)
問 合 せ 先 経営管理部執行役員 城塚 紘行
(TEL 03-6551-2995)

通期業績予想の修正及び中期経営計画の取り下げに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2024年1月12日に公表いたしました2024年11月期（2023年12月1日～2024年11月30日）の業績予想を修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

あわせて、2024年1月12日に公表いたしました中期経営計画（2024年11月期～2026年11月期）を取り下げることにいたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正について

(1) 2024年11月期通期業績予想数値の修正（2023年12月1日～2024年11月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 1,016	百万円 383	百万円 381	百万円 260	円 銭 75.13
今回修正予想（B）	844	170	170	119	34.29
増減額（B－A）	△171	△212	△211	△141	－
増減率（％）	△16.9	△55.5	△55.4	△54.2	－
（ご参考）前期実績 （2023年11月期）	877	287	265	185	56.00

(2) 修正の理由

売上高の減少につきましては、KUSANAGI マネージドサービスにおいて、大型案件（CMS 統合案件）の受注を上期に2件計画しておりましたが、実現できず、また下期での期ずれ受注も確度が高くないためであります。通常案件においても上期に12件の受注を計画していましたが、4件の受注に留まりました。理由としては、案件リードの獲得進捗が想定より低く、昨年より営業力の強化から案件リード獲得数の増加を狙い、各種施策を実施しておりますが、その効果がまだ発現できていないためであります。また、売上高の減少に、既存顧客の解約も影響しております。解約については当初より一定数見込んでおりましたが、当初想定していなかった大型案件の解約が1月・4月にそれぞれ1件あり、また6月においても2件予定されています。解約理由としては、サイトリニュー

ーアルに伴う保守契約の解約であります。これらの理由により 2024 年 1 月 12 日に公表の予想数値から下方修正いたします。利益の減少につきましては、売上高の下方修正に伴い利益が減少することに加えて、来期以降の売上回復に向けた積極的な営業力強化やマーケティング施策の実行のため追加の費用を投入することといたしました。そのため各段階利益につきましても前回予想から下方修正いたします。

なお、今回の業績予想の修正に伴う配当予想の修正はありません。

(注) 本資料に記載されている業績等の予想数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は、さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 中期経営計画の取り下げについて

(1) 中期経営計画取り下げの理由

当社は、2024 年 1 月 12 日に 2026 年 11 月期を最終年度とする中期経営計画を公表し、最終年度における数値目標の達成に向けて取り組んでまいりました。

しかしながら、当期におきまして、売上高や各段階利益は上記の通り下方修正することとなり、中期経営計画策定時において想定していた前提条件との乖離が生じております。このような背景により、中期経営計画の達成が困難であると判断したことから、2024 年 1 月 12 日に公表いたしました中期経営計画を取り下げることにいたします。

(2) 今後について

新たな中期経営計画につきましては、当社を取り巻く事業環境等を総合的に勘案し、改めて合理的に策定ができるようになった時点で速やかに公表いたします。

以 上